

令和 8 年度 北米地域における道産水産物プロモーション委託業務委託業務処理要領

1 目的

この要領は、北海道（以下「委託者」という。）が受託者に委託する「北米地域における道産水産物プロモーション委託業務」を、円滑かつ効果的に運営するために必要な事項を定める。

2 業務内容

受託者は、北米地域（米国、カナダ）において次の事項を実施することとする。

（1）道産水産物フェアの開催（アメリカ合衆国）

- 1) アメリカ合衆国の内陸部において、事業実施に適した飲食店を 1 店舗選定し、来客者に道産水産物を使った料理を提供するフェアを開催すること。ただし、日本食レストラン以外を選定すること。
- 2) 開催日数は土日を含めた 5 日間以上とし、令和 8 年（2026 年）12 月末までに開催すること。
- 3) 提供する料理のメニューは、次の内容を含めること。
 - ・ホタテガイ：道産ホタテガイの風味や食感が伝わる「生食」メニュー
水産エコラベル認証製品であることを訴求するメニュー
 - ・秋サケ等：都府県産と差別化が可能で北海道ブランドとして魅力が伝わるメニュー
秋サケについては水産エコラベル認証製品であることを訴求するメニューなお、魚種の選定や上記魚種の確保が困難な場合については、成長産業課と協議すること。
- 4) メニューの決定にあたり、水産物の仕入れ実績がある現地のシェフ等が監修すること。
- 5) フェアの実施に際して、事前に SNS 等を活用し、広く周知すること。
- 6) フェアの開催にあたり、道産水産物の魅力が伝わる素材を作成し PR すること。
- 7) フェアを開催した店舗から意見を収集し、道産水産物の食し方など、今後のアメリカ合衆国へのマーケティング戦略に活かすための分析を行うこと。

（2）道産水産物のプロモーションイベントの開催（カナダ）

- 1) カナダ西部地区において、来訪者の多いイベント会場や商業施設等を 1 箇所選定し、道産水産物の試食やサンプル提供を伴うプロモーションイベントを開催すること。
- 2) 開催日数は、土日を含めた連続する 2 日間以上とし、令和 8 年（2026 年）12 月末までに開催すること。
- 3) 提供する試食や試供品は、次の内容を含めること。
 - ・ホタテガイ：道産ホタテガイの風味や食感が伝わる「生食」を含めたメニュー
 - ・秋サケ、ブリ等：都府県産と差別化が可能で北海道ブランドとして魅力が伝わるメニュー
 - ・水産加工品：常温品、調理品など手軽に飲食が可能で北海道らしさが伝わる商品なお、魚種の選定や上記魚種の確保が困難な場合については、成長産業課と協議すること。
- 4) プロモーションイベント来場者に対して嗜好調査（アンケート等）を実施すること。

（3）成果報告会の開催

道産水産物の北米向け輸出に興味関心のある企業等を対象に、（1）及び（2）の成果報告会を開催するとともに、北米地域における水産物の輸出の展望について考察し説明を行うこと。また、北米地域

におけるホタテガイ等の水産物の消費・流通動向についての分析を含むこと。

(4) 業務の管理

1) 業務処理計画書の作成

委託業務に係る契約締結後、速やかに業務処理計画書を作成すること。なお、業務処理計画書には、目的、業務概要、実施内容、業務組織図、実施体制、業務工程表、打合せ計画、連絡体制の他、必要な事項を記載すること。

2) 進捗状況の報告等

各段階（事業着手、事業実施中、事業完了）において、委託者に対して進捗状況を報告するとともに、実施内容の決定にあたっては適宜委託者と協議すること。また、計画に変更が生じた場合や社会情勢の変動に対応する必要がある場合には、速やかに委託者と協議してその指示を仰ぐものとし、必要に応じて業務処理計画書を変更して提出すること。

3) 業務の報告

全ての業務が終了後、速やかに受託者に写真等を用いて実施内容を報告すること。

(5) 業務処理責任者等選定通知書

受託者が、委託契約書第 6 条の規定に基づき委託者に業務処理責任者を通知する場合は、業務処理責任者等選定通知書によるものとする。

(6) 実績報告等について

受託者が、委託契約書第 11 条の規定に基づき提出する実績報告等については次のとおりとする。

1) 実績報告書

実施した全ての内容を記載した「詳細版」を作成すること。なお、業務の成果や課題を分析したうえで考察を行うこと。また、北海道のホームページで公開することを前提とした「概要版」を作成すること。

2) 成果品

(7) 成果品について

1) 事業実施報告書

紙媒体：製本 A4 版 3 部、電子媒体：1 枚

2) 情報発信に使用した媒体

紙媒体：各 3 部、電子媒体：1 枚

3) アンケート原本

電子媒体：1 枚

4) 写真

提供された料理（1 種類ずつ撮影すること）及びフェアの様子等を撮影した写真

電子媒体：1 枚

※電子媒体は、CD-R 又は DVD-R とし、外見から保存データが分かるようにラベリングすること。

(8) 事業実施における留意事項

1) プロモーションにあたっては、北海道が主催であること又は北海道からの委託によるものであることを明示すること。また、道が過去に実施した委託業務におけるイベントロゴを効果的に活用し、道産水産物の訴求を図ること。

- 2) プロモーションイベントで提供する製品の衛生管理について、必要な措置を講じること。
- 3) 同様の委託事業がある場合は、各受託者と調整のうえ、フェア等の一体的な告知や同日開催など、連携した事業展開に努めること。また、JETRO や JFOODO といった関係機関や団体等と連携するなど、事業の相乗効果を得られるよう努めること。

3 再委託の留意事項

- (1) 次のような場合は、再委託を認めない。
 - 1) 委託業務をそのまま全部再委託する場合
 - 2) 委託業務の主要な部分を再委託する場合
- (2) 再委託の必要があると認められ、次の要件を満たす場合は、再委託を承諾する。
 - 1) 再委託させようとする第三者に受託者の総合的な管理・指導が及ぶとともに、技術的、経済的能力から判断して、再委託させても契約の履行を確保するのに支障を来たさないとき。
 - 2) 再委託することに合理的な理由があるとき。
 - 3) 再委託することにより、受託者を選定した理由に矛盾を生じるものでないとき。
- (3) 再委託の手続きを行う場合には、次の事項を徹底すること。
 - 1) 再委託させようとする第三者の商号又は名称及び住所、再委託する業務の範囲、再委託する理由及び必要性等を記載した書面を提出すること。なお、変更がある場合には、遅滞なく、変更の届出を提出すること。
 - 2) 受託者は再委託させようとする第三者から法令等を遵守する旨の誓約書を徴取し、その写しを委託者に提出すること。
 - 3) 受託者が再委託の承諾を得た場合、受託者が再委託する第三者の管理・監督を行うこと。

4 取得財産の管理について

- (1) 委託業務の実施により取得した財産は、取得後、速やかに財産管理台帳に登録し、善良な管理者の注意をもって管理するとともに、業務終了後、財産台帳の写しを委託者に提出すること。
- (2) 成果物及び構成素材に含まれる第三者の著作権その他の権利についての交渉・処理は、受託者が納品前に処理を行うこととし、その経費は委託費に含む。
なお、成果品及び成果品に附帯する著作権等一切の権利は、全て北海道に帰属するものとする。

5 その他

- (1) 受託者は、委託期間中、定期的に業務の遂行状況を委託者に報告しなければならない。
なお、報告の時期については、別途委託者との協議により設定する。
- (2) この要領に定めがない事項については、委託者と受託者とが協議により定めるものとする。